

令和7（2025）年度第2回みよし市環境審議会 次第

日時 令和7（2025）年12月4日（木）

午後2時30分から午後4時まで

場所 市役所庁舎3階 研修室1, 2

1 会長あいさつ

2 議事

（1）みよし市環境審議会のスケジュールと審議内容について (資料No.1)

（2）第2次みよし市環境基本計画に係る取組指標の進捗状況調査の結果及び中間見直しへの対応案について (資料No.2)

3 その他

次回環境審議会開催予定

令和8（2026）年3月頃

タイムスケジュール等

項目	詳細等	時間
1 あいさつ	委員長のあいさつ	14:30～14:35
2 議事	資料No.1～2の説明及び内容等に関する審議	14:35～15:55
3 その他	次回日程案内その他連絡事項	15:55～16:00

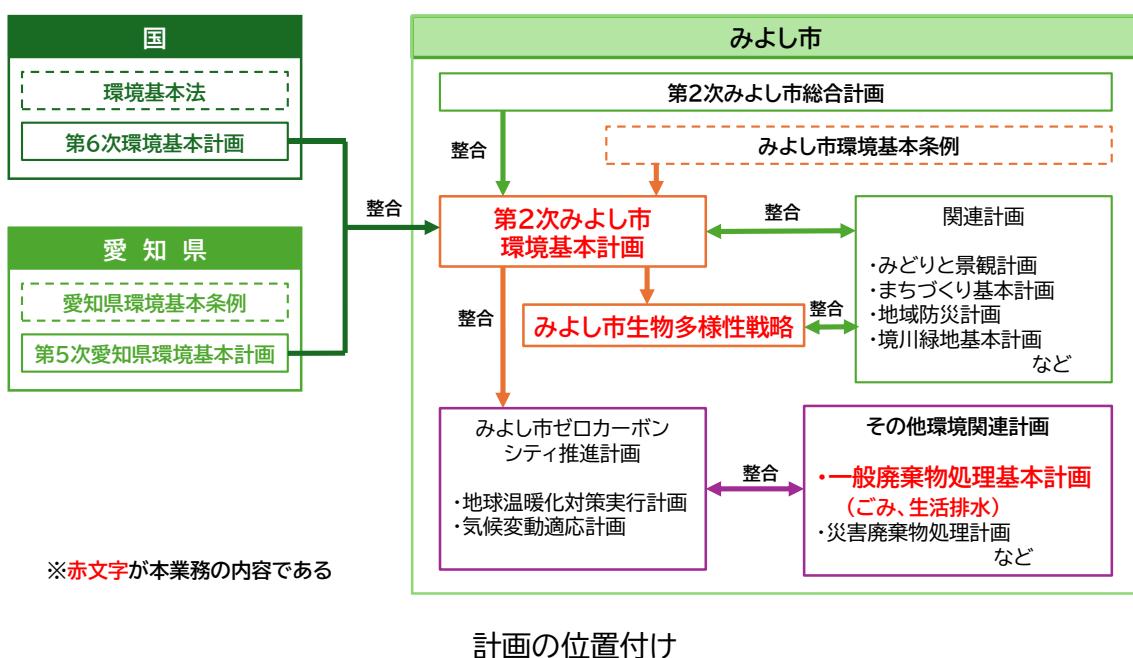
みよし市環境審議会のスケジュールと審議内容について

1. 第2次みよし市環境基本計画の中間見直し、みよし市生物多様性戦略の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定

①事業の目的

令和3(2021)年度から令和 12(2030)年度までの 10 年間を計画期間としている現行環境基本計画及び現行生物多様性戦略は中間見直しの時期を迎えており、また、平成 24(2012)年度から令和8(2026)年度までの 15 年間を計画期間としている現行ごみ処理基本計画は、計画期間満了により計画改定時期を迎えている。

このため、現行環境基本計画及び現行生物多様性戦略を中間見直すとともに、次期一般廃棄物処理基本計画(ごみ処理基本計画と生活排水処理基本計画)を策定する。



②期間

令和7(2025)年度及び令和8(2026)年度の2年間

2. みよし市環境審議会

①全体のスケジュール(案)

令和7年度(2025年度)																
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
環境審議会						● 諮問		●				●				
	第1回環境審議会 ・環境基本計画等中間見直し 及び一般廃棄物処理基本計画策定の説明				第2回環境審議会 ・進捗状況調査の結果報告				第3回環境審議会 ・アンケート調査結果報告 ・進捗状況の報告							
計画策定作業	・アンケート調査実施の説明				<p>●第2次みよし市環境基本計画 基本的事項の整理、現状と課題の整理、分野別施策展開の見直し ●みよし市生物多様性戦略 基本的事項の整理、現状と課題の整理、生物多様性戦略の内容の見直し ●みよし市一般廃棄物処理基本計画 将来予測関連業務、ごみ組成調査及び調査結果分析、地域特性の整理、ごみ処理及び生活排水処理の現状と課題の整理、食品ロス削減推進に係る基本的事項</p>											
	契約準備 委託契約															

②審議内容

回数	開催日程	報告・審議内容
第1回	令和7年9月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次みよし市環境基本計画、みよし市生物多様性戦略の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定について【報告】 ・みよし市環境基本計画アンケートの実施について【審議】
第2回	令和7年12月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・みよし市審議会のスケジュールと審議内容【報告】 ・第2次みよし市環境基本計画に係る取組指標の進捗状況調査の結果及び中間見直しへの対応案について【審議】 <p>※現行計画の進捗状況を確認したうえで、中間見直しへの対応案を審議する</p>
第3回	令和8年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査の結果【報告】 ・みよし市ごみ処理基本計画中間見直しに係る減量・リサイクル目標と取組の進捗状況と次期計画への方針について【審議】 <p>※現行計画の進捗状況を確認したうえで、次期計画への対応案を審議する</p>
第4回	令和8年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次みよし市環境基本計画及びみよし市生物多様性戦略(中間見直し)素案の内容について【審議】 ・みよし市一般廃棄物処理基本計画素案の内容について【審議】 <p>※それぞれの計画についての内容を審議する。(主なポイント;取組指標、目標値や取り組みなど)</p>
第5回	令和8年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次みよし市環境基本計画及びみよし市生物多様性戦略(中間見直し)案の内容について【審議】 ・みよし市一般廃棄物処理基本計画案の内容について【審議】 <p>※それぞれの計画の内容を審議し、計画案とする(以降、パブリックコメントを実施)</p>
第6回	令和9年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次みよし市環境基本計画及びみよし市生物多様性戦略(中間見直し)について【報告】 ・みよし市一般廃棄物処理基本計画について【報告】 <p>※パブリックコメントを踏まえて、計画を完成する。</p>

※環境審議会の開催は現時点の予定であるため、変更の場合もあります。

第2次みよし市環境基本計画に係る取組指標の進捗状況調査の結果及び 中間見直しへの対応案について

1 第2次みよし市環境基本計画

近年の環境を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、環境分野における新たな方向性や目標等を設定し、具体的な施策の展開により、環境分野の取組を総合的かつ計画的に推進するため、令和3（2021）年3月に「第2次みよし市環境基本計画」を策定した。

本計画では、将来像として「循環・共生する 持続可能な ずっと住みたいまち」を掲げ、本市の地域資源を最大限活用しながら、地域間の特性に応じた資源を支え合い、共生することにより、環境・経済・社会が総合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮される持続可能なまちを、市民の皆さんや事業所の方々などと一緒に築いていくことを目標としている。

2 施策分野（第2次みよし市環境基本計画書P48参照）

- (1) 脱炭素のまちづくり
- (2) 自然共生のまちづくり
- (3) 循環型のまちづくり
- (4) 安全・安心のまちづくり
- (5) 協働による環境行動のまちづくり

3 数値目標の設定年度

- (1) 現状値・・・令和元（2019）年度（一部、集計時期により異なる場合あり）
- (2) 中間目標値・・・令和7（2025）年度
- (3) 目標値・・・令和12（2030）年度

4 今回の報告内容

- (1) 進捗値・・・令和6（2024）年度
- (2) 中間目標値に向けた進捗判定及び調査担当課による判断
- (3) 調査担当課による判定の理由及び今後の予定
- (4) 計画の中間見直しへの対応案

5 考察

新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式が変更になったこともあり、各分野の施策において数値に影響がある部分が見受けられたが、全体的には成果の向上があつたといえる。

また、判定が×の場合でも、定量的な判定によらないものは調査担当課に判断してもらい、中間目標や最終目標時点で達成できそうなものは○と見なすことにした。

今回の調査結果を踏まえ、令和12（2030）年度に向けて、目標達成が可能となる実効的な改善策を検討し目標値の達成を目指していきたい。

6 中間見直しへの対応案について

- (1) 現状の計画通りに進んでいる取組は、令和12年度の目標値に向け指標を継続
- (2) すでに令和12（2030）年度目標値を達成しているものは、指標の見直し
- (3) 具体的な取組指標がないものは、新たな取組指標値の設定
- (4) 取組指標の設定が困難なものは、指標とせずに『取組事項』として記載

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：1.脱炭素のまちづくり P50

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し

青文字・・・項目の削除

黒文字・・・継続

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば「○」

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 - ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの・・・「進捗値」が現状値と同値であれば「○」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値								中間目標値	目標値	R7	R12	関連計画	中間評価	中間見直しでの対応(※)	
							R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的な判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定								
		数値目標	市域からの市民一人当たりの二酸化炭素年間排出量 (t-CO2/年・人) P51	環境省「部門別CO2排出量現況推計」の数値を当該年度4月1日時点の人口で割り返した値	ゼロカーボン推進室	16.8	15.7	13.8	13.4	12.4	○	○			14.6	12.6			目標値を達成	目標値の見直し		
① 地球温暖化対策への対応 P52	P 省 1 5 工・ 2 ネ ① ル・ ギ 1 の 推 進	① ・ゼロカーボンシティの取り組み 「ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえ、 2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して、さまざまな取り組みを実施していきます。 P52	ゼロカーボンシティ推進に特化した 計画の策定 P53	ゼロカーボン推進室	未策定	未策定	未策定	未策定	策定	○	○	学識経験者等を委員として構成する市の付属機関(みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会)からの答申を受け、令和7(2025)年3月に、2050年までにCO2排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「みよし市ゼロカーボンシティ推進計画」を策定した。	策定	計画推進		中間目標を達成	継続					
							電気自動車等充電設備普及への補助台数(台) P53	電気自動車等充電設備設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	0	6	9	15	17	○	○		5	10		目標値を達成	目標値の見直し
							住宅用太陽光発電システム普及への補助台数(台) P53	住宅用太陽光発電システム設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	2,071	2,277	2,450	2,609	2,774	○	○		2,650	3,150		中間目標を達成	継続
		② ・省エネルギー行動の推進 燃料、熱、電気といったエネルギー消費に対する意識を高め、省エネ行動に取り組みます。 P52	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)普及への補助台数(台) P53	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	122	266	385	505	602	○	○	300	450		目標値を達成	目標値の見直し					
							燃料電池システム普及への補助台数(台) P53	燃料電池システム設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	155	205	231	267	271	×	○	令和4年度26台、令和5年度26台に対し、令和6年度は14台と申請が少なかった。今後も継続的に広報、ホームページ等で補助金をPRし、設備の導入を促進していく。	300	400		未達成	継続
							家庭用蓄電システム普及への補助台数(台) P53	家庭用蓄電システム設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	230	396	532	644	800	○	○		550	850		中間目標を達成	継続
		③ ・市全体での地球温暖化対策体制の構築 地球温暖化に対する情報や環境にやさしい具体的な行動内容の共有化を図り、市全体で地球温暖化防止に取組める体制を構築します。 P52	◎ゼロカーボンシティ推進に特化した 計画の策定	ゼロカーボン推進室	未策定	未策定	未策定	未策定	策定	○	○	学識経験者等を委員として構成する市の付属機関(みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会)からの答申を受け、令和7(2025)年3月に、2050年までにCO2排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「みよし市ゼロカーボンシティ推進計画」を策定した。	策定	計画推進		中間目標を達成	継続					
							◎ゼロカーボン推進に特化した 計画の策定															
							◎住宅用太陽光発電システム普及への補助台数(台) P53	住宅用太陽光発電システム設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	2,071	2,277	2,450	2,609	2,774	○	○		2,650	3,150		中間目標を達成	継続
④ 環境負荷の少ない交通の推進 P5	P 進再 1 5 生・ 3 可 ① 能・ エ 2 ネ ル ギ の 推	① ・再生可能エネルギーの活用 地球環境にやさしい太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用を積極的に推進します。 P53	◎住宅用太陽光発電システム普及への補助台数(台) P53	◎住宅用太陽光発電システム設置者へ設置費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	2,071	2,277	2,450	2,609	2,774	○	○		2,650	3,150		中間目標を達成	継続				
		② ・エコドライブの推進 急発進・急停止をやめる、アイドリングストップを行なうなど、燃費の良いエコドライブを推進します。 P56	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない (項目の削除)				
⑤ 環境負荷の少ない交通の推進 P5	P 動環 1 5 車境 6 利に 用や 促さ 1 促 進 し い 自	① ・低公害車の導入や利用の推進 市内や事業所、市の公用車における低公害車の導入や利用を推進します。 P56	低公害車普及への補助台数(台) P56	低公害車購入車へ購入費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	2,973	3,029	3,170	3,205	3,288	○	○		3,150	3,350		中間目標を達成	継続				
		② ・公共交通機関の利用の促進 駅やバス停等の利便性の向上を図り、公共交通機関の利用を促進します。 P56	市内公共交通全体の利用者(千人) P56	市内公共交通全体の年間利用者数	都市計画課	3,131	2,332	2,553	2,935	2,955	×	×	新型コロナウイルス感染症の「5類」移行に伴い、移動制限は撤廃されたが、新しい生活様式の確立等により、現状利用者数がコロナ前に戻らない見込みであるため。	3,170	3,200	みよし市地域公共交通計画	未達成	継続				
							さんさんバスの利用者数(千人) P56	さんさんバスの年間利用者数	都市計画課	281	242	285	350	380	○	○		321	336	みよし市地域公共交通計画	目標値を達成	目標値の見直し
		② ・公共交通機関の利用の促進 駅やバス停等の利便性の向上を図り、公共交通機関の利用を促進します。 P56	市民を対象とした乗り方教室の実施状況(回) P56	市民を対象とした乗り方教室の回数	都市計画課	0	2	3	3	4	○	○		3	4	みよし市地域公共交通計画	目標値を達成	目標値の見直し				

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：2.自然共生のまちづくり P60

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し
青文字・・・項目の削除
黒文字・・・継続

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば「○」

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 - ((「現状値」 - 「中間目標値」) × 4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの・・・「進捗値」が現状値と同値であれば「○」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値								中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性
							R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的に判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定					
数値目標	P 樹 2 6 林 . 4 地 ① の 保 1 全 . 整 備	・市内に残る緑の保全 市内に残る鎮守の森や雑木林などまと まつた緑を保全します。 P64	緑被率(%) P62	公園・緑地等の面積／市域面積	都市計画課	37.2	35.1	35.8	35.8	35.7	○	○	県の土地統計年報の最新資料が掲載されていないため、令和5(2023)年度末の数値であるが、計画通り目標に進んでいる。	36	34		目標値を達成	目標値の見直し	
			環境基準達成状況【大気】(%) P62	大気環境基準適合項目数／調査項目数	生活環境課	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	○	○	目標値達成。引き続き環境測定を実施し、経過観察を行う。	100.0	100.0		目標値を達成	目標値の見直し	
			環境基準達成状況【河川】(%) P62	水環境基準適合項目数／調査項目数	生活環境課	86.6	92.7	86.2	91.6	89.8	○	○	目標値達成。引き続き環境測定を実施し、経過観察を行う。	90.0	95.0		中間目標値を達成	継続	
			環境基準達成状況【ため池】(%) P62	水環境基準適合項目数／調査項目数	生活環境課	88.7	90.5	81.0	90.7	96.4	○	○	目標値達成。引き続き環境測定を実施し、経過観察を行う。	90.0	95.0		目標値を達成	目標値の見直し	
			公共施設のバリアフリー率(%) P62	バリアフリー整備施設数／公共施設数	都市計画課	74.2	74.5	74.5	74.5	74.5	×	○	令和6(2024)年度～令和12(2030)年度 明知住宅バリアフリー対応予定	75	76		未達成	継続	
① 豊かな 自然の 保全・ 再生 P 6 4	P 水 2 6 辺 . 4 環 ① の 2 保 1 全 . 整 備	・市内に残る緑の保全 市内に残る鎮守の森や雑木林などまと まつた緑を保全します。 P64	緑化指定面積 面積(m ²) P65	市内に残る鎮守の森、里山の保全面 積	公園緑地課	49,000	49,000	49,000.0	49,000	49,000.0	○	○		49,000	49,000		目標値を達成	継続	
			・生態系の保全 身近な動植物の生息環境の保全に取り組 みます。特に、人々の暮らしの中で手入 れされることによって多様な生物を育ん できた里山の自然を守ります。 P64	里山で活動する組織(組織) P65	鎮守の森、里山を活用・保全する組 織数	公園緑地課	15	15	15	15	15	○	○		15	15		目標値を達成	継続
			・生態系の保全 身近な動植物の生息環境の保全に取り組 みます。特に、人々の暮らしの中で手入 れされることによって多様な生物を育ん できた里山の自然を守ります。 P64	自然観察会、水生生物調査の参加者 数 P65	みよし市自然観察会、水生生物調査 における一般参加者の人数(累計)	生活環境課	90	185	276	342	413	×	○	雨天による水生生物調査中止の影響で、累計値は目標よりも低い結果となった。今年度から自然観察会を委託に出したことで参加者が増加している。	500	1,000		未達成	継続
	P 水 2 6 辺 . 4 環 ① の 2 保 1 全 . 整 備	・水辺の生き物の生育環境の保全 三好池や境川等の水辺環境を保全・整備 し、生き物の生息環境として確保しま す。 P64	・水辺の生き物の生育環境の保全 三好池や境川等の水辺環境を保全・整備 し、生き物の生息環境として確保しま す。 P64	◎自然観察会、水生生物調査の参加者 数 P65	みよし市自然観察会、水生生物調査 における一般参加者の人数(累計)	生活環境課	90	185	276	342	413	×	○	雨天による水生生物調査中止の影響で、累計値は目標よりも低い結果となった。今年度から自然観察会を委託に出したことで参加者が増加している。	500	1,000		未達成	継続
			・河川やため池の環境整備 市民が水辺に親しむことのできる自然豊 かな河川やため池の環境づくりに取り組 みます。 P64	多自然型河川の整備率(%) P65	多自然型河川改修済延長／計画延長	道路河川課	58	60.0	61.0	64.0	66.2	×	○	R2(2020)～6(2024)年度は河川整備の延長が短かったため、進捗値は低い数値となっている。目標値に向け、計画どおりに事業は進行している。	69	77		未達成	継続
			・河川やため池の環境整備 市民が水辺に親しむことのできる自然豊 かな河川やため池の環境づくりに取り組 みます。 P64	耐震化を行ったため池の数(箇所) P65	耐震化を行ったため池の数(累計)	産業振興課(分室)	1	2	2	3	4	○	○	R7年度の中間目標値を達成したので、今後はR12年度の目標値に向けけて計画的に事業を進めていく。	4	7		中間目標値を達成	継続
	P 生 2 6 き . 5 物 ① に . や 3 さ し い 農 地 形 成	・良好な水辺環境の創出 河川やため池の清掃活動などにより、良 好な水辺環境を創出します。 P64	・良好な水辺環境の創出 河川やため池の清掃活動などにより、良 好な水辺環境を創出します。 P64	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)													具体的な評価方 法がない	取組指標の設定 (案: 清掃活動 の回数)	
			・環境保全型農業の推進 農薬や化学肥料の使用を控え、生き物に やさしい環境保全型農業を推進します。 P65	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)													具体的な評価方 法がない	取組指標の設定 (案: 環境保全 型農業実施件 数)	
			・市民と農のふれあい推進 市民農園や体験農園などにより農地を有 効活用し、市民が農とふれあうことでき る環境づくりを推進します。 P65	緑と花のセンターの貸し農園利用区 画数(区画) P65	緑と花のセンターの貸し農園利用区 画数(区画) P65	産業振興課(緑と花のセン ター)	289	268	284	324	327	○	○		300	320		目標値を達成	目標値の見直し
	② 身 近 な 緑 の 保 全 ・ 創 出 P 6 7	P 公 2 6 園 . 7 . ② 綠 1 の 整 備	・遊休農地の有効活用 遊休農地の発生を防止するとともに、既 存の遊休農地については景観作物を植え るなど有効活用を図ります。 P65	遊休農地の面積(ha) P65	市内の管理されていない農地の面積	産業振興課	7	6.8	6.5	5.6	6.8	×	×	農家の高齢化により、農地を保全管理していくことが難しくなっている状況がある。令和7年3月に策定した地域計画により、市内の担い手へ集積化を図ること、また農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地利用最適化活動により、遊休農地の解消に努めしていく。	5	4		未達成	継続
			・公園・緑地の整備 市民が身近に利用でき、自然とふれあう ことのできる公園・緑地を整備します。 P67	市民一人当たりの都市公園面積(m ²) P68	市民一人当たりの都市公園面積／人口	公園緑地課	14.9	16.4	16.4	16.5	16.6	○	○		16	17		中間目標値を達成	継続
			・公園の緑地化推進 市と市民・地域の協働により、公園の緑 化を推進します。 P67	公園・緑地で活動する組織(組織) P68	街区公園を主とした地域団体数	公園緑地課	38	39	39	39	40	○	○		39	40		目標値を達成	目標値の見直し
	P 各 2 6 施 . 7 設 ② の 綠 2 化 推 進	・公共施設の緑化推進 街路樹、公共建築物の敷地内の緑化など といった公共施設の緑化を推進します。 P67	施設緑化(m ²) P68	公共施設などの緑化面積	公園緑地課	20,337	20,507	20,506.8	20,507	20,506.8	○	○		20,400	20,500		目標値を達成	目標値の見直し	
			・緑化の推進 住宅や事業所などの民有地における生垣 の設置や屋上・壁面緑化などを推進しま す。 P67	道路緑化(m ²) P68	道路植栽帯などへの緑化面積	道路河川課	2,818	2,818	2,818.0	2,818	2,818.0	×	○	令和6(2024)年度は植栽整備ができる箇所がなかったため同値となっているが、中間目標値に向け、計画どおりに事業は進行している。	2,828	2,848		未達成	継続
			・緑化の推進 住宅や事業所などの民有地における生垣 の設置や屋上・壁面緑化などを推進しま す。 P67	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)													具体的な評価方 法がない	取組指標の設定 (案: 民有地の 緑化率)	

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：2.自然共生のまちづくり P60

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し

青文字・・・項目の削除

黑文字... . . . 繼續

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば「〇」

(※) 減少させていくもの：「進捗値」が【現状値 - ((「現状値」 - 「中間目標値」) × 4/6)】以下であれば○】

(※) 維持していくもの……「進捗値」が現状値と同値であれば「〇」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値								中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性					
						R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的な判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定				R7	R12						
③ 公 害 対 策 の 推 進	P 大 2 6 気 、 9 汚 ③ 染 、 の 1 防 止	① ・大気汚染の防止 「大気汚染防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、大気汚染の防止を図ります。 P69	公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続				
						② ・大気汚染物質の排出抑制の推進 大気汚染物質の自主的な排出抑制を推進します。 P69	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続	
P 6 9	P 防 騒 2 6 止 音 、 9 ③ 振 、 動 お よ び 悪 臭 の	① ・騒音・振動および悪臭の防止 「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、騒音・振動及び悪臭の防止を図ります。 P69	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続				
						② ・騒音・振動および悪臭の防止にかかる取り組みの推進 騒音・振動及び悪臭の防止となる自動的な取り組みを推進します。 P69	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続	
P 2 7 0 0 ③ 汚 の 3 防 止	P 水 2 7 質 、 0 汚 ③ 濁 の 3 防 止	① ・水質汚濁の防止 「水質汚濁防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、水質汚濁の防止を図ります。 P70	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続				
						② ・水質汚濁の防止にかかる取り組みの推進 水質汚濁の防止となる自動的な取り組みを推進します。 P70	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P70	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。				66	70	未達成	継続	
④ 快 適 で 人 に や さ し い 施 設 整 備 の	P 推 入 2 7 進 に 1 ④ や さ し 1 施 設 整 備 の	① ・バリアフリー化の促進 駅や市役所等の公共公益施設のバリアフリー化を促進し、市民が快適で安全に利用できる人にやさしい施設整備を推進します。 P71	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない (案:公共施設のバリアフリーアクセス率)						
						② ・道路整備の促進 歩道や自転車専用道を確保するなど、人にやさしい道路整備を促進します。 P71	歩道等設置道路整備率(%) P72	歩道付き道路の整備率(整備済延長／計画延長)	道路河川課	91	93.0	94.0	94.0	94.3	○	○			93	94	目標値を達成	目標値の見直し		
						自転車・歩行者専用道路整備率(%) P72	自転車・歩行者専用道路の整備率(整備済延長／計画延長)	道路河川課	83	83.0	83.0	89.0	89.0	○	○			89	89	目標値を達成	目標値の見直し			
P 7 1	P 美 2 7 し 2 い ④ 都 市 2 景 親 の 形 成	① ・地域の特性を活かした都市景観の形成 地域の特性を活かした、緑豊かな快適に暮らすことのできる都市景観を形成します。 P72	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない (案:景観計画の策定)						
						② ・自然を感じることのできる都市景観の形成 水と緑による連続性を確保した自然を感じることのできる都市景観を形成します。 P72	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)													具体的な評価方法がない (案:景観計画の策定)				
						③ ・環境美化に関する取り組みの推進 不法投棄やポイ捨てのないまちを実現するため各地域が主体となった環境美化の取り組みを推進します。 P72	環境活動団体数(団体) P72	環境美化活動や資源ごみ回収を行う団体数	生活環境課	104	83	88	116	128	○	○			115	125	目標値を達成	目標値の見直し		
P 7 1	P 歴 り 史 の ④ 拠 文 点 化 づ 資 り に よ る ま ち づ	① ・歴史・文化資源の保存 地域に残り、地域住民に親しまれている神社仏閣や遺跡を適切に保存し、地域のまちづくりの拠点として活用します。 P72	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない (案:歴史・文化資源の保存計画の策定)						
						② ・歴史・文化資源の活用 市民・事業者・市との協働による神社仏閣や遺跡等の歴史資源を活用したまちづくりを推進します。 P72	歴史民俗資料館利用状況(人) P72	歴史民俗資料館の年間入館者数	歴史民俗資料館	2,676	3,643	5,615	3,444	4,803	○	○			3,144	4,481	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」	目標値を達成	目標値の見直し	
						石川家住宅利用状況(人) P72	石川家住宅の年間入館者数	歴史民俗資料館	4,523	2,946	2,977	5,800	3,711	×	○	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小していた体験講座を徐々にコロナ前の状態に戻している最中であるため、現状値より低くなっている。来年度は学校等団体の利用者を増やし、入館者の増加を図る。				5,030	5,761	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」	未達成	継続

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：3.循環型のまちづくり P74

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し

青文字・・・項目の削除

黒文字・・・継続

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」+((「中間目標値」-「現状値」)×4/6)】以上であれば「○」

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」-((「現状値」-「中間目標値」)×4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの・・・「進捗値」が現状値と同値であれば「○」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値							中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性	
							R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的な判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定					
		数値目標	1人1日当たりのごみ排出量(家庭系)(g) P75	市民1人1日当たりの家庭系ごみの排出量(年間家庭系ごみ排出量／人口・365日)	生活環境課	514	524	512.0	498.0	482.0	○	○			487	475	ごみ処理基本計画	中間目標値を達成	目標値を見直し
① 資源 の 循環 利 用 の 推 進 P 7 6	P の ご 3 7 推 み · 6 進 の ① 減 · 量 1	① ・ごみ減量の推進 ごみの減量化を目指して家庭・事業所からのごみの排出ゼロを目指します。 P76	◎1人1日当たりのごみ排出量(家庭系)(g) P75	市民1人1日当たりの家庭系ごみの排出量(年間家庭系ごみ排出量／人口・365日)	生活環境課	514	524	512.0	498.0	482.0	○	○			487	475	ごみ処理基本計画	中間目標値を達成	目標値を見直し
	P 4 3 7 R · 6 の ① 推 · 進 2	① ・リデュースの推進 ごみになるものは買う量・使用量を減らす(リデュース)取り組みを推進します。 P76	生ごみ処理機および生ごみ堆肥化容器購入への補助台数(台) P78	生ごみ処理機及び生ごみ堆肥化容器購入者へ購入費の一部を補助した台数(累計)	生活環境課	3,457	3,502	3,555	3,580	3,635	○	○			3,625	3,765		中間目標値を達成	継続
		② ・リフューズの推進 不要なものは受け取らない(リフューズ)取り組みを推進します。 P76	◎1人1日当たりのごみ排出量(家庭系)(g) P75	市民1人1日当たりの家庭系ごみの排出量(年間家庭系ごみ排出量／人口・365日)	生活環境課	514	524	512.0	498.0	482.0	○	○			487	475	ごみ処理基本計画	中間目標値を達成	目標値を見直し
		③ ・リユースの推進 使用できるものは繰り返し使う(リユース)取り組みを推進します。 P76	広報紙「譲ります」「譲ってください」掲載物品数(品) P78	広報紙での「譲ります」「譲ってください」年間掲載物品数(実数)	生活環境課	39	19	18	37	60	○	○			45	50		中間目標値を達成	継続
		④ ・リサイクルの推進 不用になったものは再資源化する(リサイクル)取り組みを推進します。 P76	リサイクル率(%) P78	年間ごみ総排出量のうち資源化された割合(総資源化量／年間ごみ排出量×100)	生活環境課	19.3	18.4	15.6	13.4	14.8	×	×	ごみと資源の分別の徹底を強化し、リサイクル率向上を図る。プラスチック資源の分別回収開始、リサイクルステーションの拡充、4Rの推進等により、リサイクルを推進する。		27.4	28.4		未達成	継続
		⑤ ・4Rの啓発 市民1人ひとりが「4R」を認識し、市全体でごみの減量に取り組んでいます。 P76	◎1人1日当たりのごみ排出量(家庭系)(g) P75	市民1人1日当たりの家庭系ごみの排出量(年間家庭系ごみ排出量／人口・365日)	生活環境課	514	524	512.0	498.0	482.0	○	○			487	475	ごみ処理基本計画	中間目標値を達成	目標値を見直し
② 資源 の 地 域 循 環 P 7 9	P 水 3 7 の · 9 有 ② 効 · 利 1 用	① ・節水の推進 節水に対する意識を高め、限りある水を大切にする取り組みを推進します。 P79	雨水貯留タンク設置への補助台数(台) P80	雨水貯留タンク設置者への設置費の一部を補助した台数(累計)	道路河川課	28	42	54	62	71	○	○			60	85		中間目標値を達成	継続
		② ・水源地の環境保全 安全でおいしい水を確保するため、水源地の環境保全に貢献します。 P79	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)														具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:水源地の水質の環境基準達成状況)	
	P 組 地 3 7 み 産 · 9 地 ② 消 · の 2 取 り	① ・地産地消の推進 食糧の輸送に伴う環境への負荷を低減し、資源の地域循環を促すために、地域で採れた農作物は地域で消費する地産地消の取り組みを推進します。 P79	産地施設などの店舗数(店舗) P80	産直施設および大型スーパー内産直コーナー数	産業振興課	34	38	37	34	34	×	×	高齢化により直売施設を閉めていることが店舗数減少の理由と考えられる。市全体で地産地消を推進し、啓発活動を行っていく。		37	40		未達成	継続
			学校給食センターでの利用率(%) P80	学校給食センターでの地元農産物の食材利用率(愛知県産品目数の割合)	学校給食センター	33.4	38.3	38.9	38.2	37.5	×	○	天候などの事情から、地元農産物を使用することが難しいことがあるため。今後も引き続き地元農産物を積極的に使用予定。		40	40	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」第4次みよ	未達成	継続

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：4.安全・安心のまちづくり P82

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し
青文字・・・項目の削除
黒文字・・・継続

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば「○」

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【現状値 - ((「現状値」 - 「中間目標値」) × 4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの・・・「進捗値」が現状値と同値であれば「○」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値							中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性
							R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的な判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定		R7	R12	
数値目標	P 揭 大 4 8 気 5 5 汚 1 5 防 止 ～ 再	環境基準達成状況【大気】(%) P84	大気環境基準適合項目数／調査項目数	生活環境課	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	○	○	目標値達成。引き続き環境測定を実施し、経過観察を行う。	100.0	100.0	目標値を達成	継続		
①環境汚染の防止とリスク低減	P 揭 大 4 8 気 5 5 汚 1 5 防 止 ～ 再	① 大気汚染の防止 「大気汚染防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、大気汚染の防止を図ります。 P85	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P86	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心 に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。	66	70	未達成	継続	
		② 大気汚染物質の排出削減 大気汚染物質の自主的な排出抑制を推進します。 P85	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P86	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心 に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。	66	70	未達成	継続	
	P 止 騒 4 8 音 5 5 再 ① ① 揭 振 動 2 および 悪 売 の 防	① 騒音・振動および悪臭の防止 「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、騒音・振動及び悪臭の防止を図ります。 P85	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P86	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心 に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。	66	70	未達成	継続	
		② 騒音・振動および悪臭の防止にかかる取り組みの推進 騒音・振動及び悪臭の防止となる自主的な取り組みを推進します。 P85	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P86	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心 に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。	66	70	未達成	継続	
	P 揭 水 4 8 質 6 6 汚 1 1 潜 3 3 防 止 ～ 再	① 水質汚濁の防止 「水質汚濁防止法」、「県民の生活環境の保全等に関する条例」を遵守し、水質汚濁の防止を図ります。 P86	◎公害防止協定締結事業所(事業所) P86	公害防止協定の締結事業所数	生活環境課	62	62	62	62	63	×	○	締結事業者の増加を図るため、市内に新設される事業所を中心 に個別に働きかけており、市側から積極的にアプローチすることで最終目標値には達する見込みである。	66	70	未達成	継続	

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：4.安全・安心のまちづくり P82

◎：重複項目のため再掲

赤文字・・・目標値の見直し
青文字・・・項目の削除
黒文字・・・継続

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば「○」

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 - ((「現状値」 - 「中間目標値」) × 4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの・・・「進捗値」が現状値と同値であれば「○」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値							中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性
							R1	R3	R4	R5	R6	判定(※) (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的に判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定		R7	R12	
② 良好な生活環境 P 8 7	P 推進に やさしい施設整備の P 8 7	① ・パリアフリー化の促進 駅や市役所などの公共公益施設のパリアフリー化を促進し、市民が快適で安全に利用できる人にやさしい施設整備を推進します。 P87	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)			■												具体的な評価方法がない 取組指標の設定 (案:公共施設のパリアフリ化率)
		② ・道路整備の促進 歩道や自転車専用道を確保するなど、人にやさしい道路整備を促進します。 P87	◎歩道等設置道路整備率(%) P88	歩道付き道路の整備率(整備済延長／計画延長)	道路河川課	91	93	94	94.0	94	○	○				93	94	目標値を達成 目標値の見直し
	P 美しい都市景観の形成 P 8 7	① ・地域の特性を活かした都市景観の形成 地域の特性を活かした、綺麗かな快適に暮らすことのできる都市景観を形成します。 P88	景観に配慮した地区数(地区) P88	景観に配慮した地区計画の策定数	都市計画課	8	8	8	9	9	○	○				8	9	目標値を達成 目標値の見直し
		② ・自然を感じることのできる都市景観の形成 水と緑による連続性を確保した自然を感じることのできる都市景観を形成します。 P88	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)			■												具体的な評価方法がない 取組指標の設定 (案:景観計画の策定)
		③ ・環境美化に関する取り組みの推進 不法投棄やポイ捨てのないまちを実現するために各地域が主体となった環境美化の取り組みを推進します。 P88	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)			■												具体的な評価方法がない 取組指標の設定 (案:景観計画の策定)
	P 歴史・文化資源によるまちづくり P 8 7	① ・歴史・文化資源の保全 地域に残り、地域住民に親しまれている神社仏閣や遺跡を適切に保全し、地域のまちづくりの拠点として活用します。 P88	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)			■												具体的な評価方法がない 取組指標の設定 (案:歴史・文化資源の保存計画の策定)
		② ・歴史・文化資源の活用 市民・事業者、市との協働による神社仏閣や遺跡等の歴史資源を活用したまちづくりを推進します。 P88	◎歴史民俗資料館利用状況(人) P88	歴史民俗資料館の年間入館者数	歴史民俗資料館	2,676	3,643	5,615	3,444	4,803	○	○				3,144	4,481	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」 目標値を達成 目標値の見直し
			◎石川家住宅利用状況(人) P88	石川家住宅の年間入館者数	歴史民俗資料館	4,523	2,946	2,977	5,800	3,711	×	○	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小していた体験講座を徐々にコロナ前の状態に戻している最中であるため、現状値より低くなっている。来年度は学校等団体の利用者を増やし、入館者の増加を図る。			5,030	5,761	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」 未達成 継続
③ 災害に強いまちづくり P 9 0	P 避候変動による自然災害による環境影響の低減・回 P 9 0	① ・気候変動適応策の推進 地球温暖化による気候変動や温暖化が原因で発生する自然災害の被害を最小限に抑えるための適応という考え方の認知度を高めるため、市民・事業者および行政機関関係者への周知や普及啓発を行います。 P90	防災リーダーの登録者(人) P90	リーダー登録者数	防災安全課	107	84	101	98	106	×	○	新型コロナウイルスや能登半島地震の影響により、防災リーダー養成講座を開催できなかった時期があり、登録者数は増加していないが、昨年度は養成講座を開催したことで登録者数が増加しており、今年度も引き続き養成講座を開催し、登録者数の増加に努める。			135	160	地域防災計画 (数値目標等は載っていない) 未達成 継続
		② ・自然の機能を生かす取り組みの推進 森林や農地、河川は災害を防ぐ機能を持っています。これらの機能を發揮できる自然を守り育てます。 P90	防災情報メール登録者(人) P90	防災情報メール登録者数	防災安全課	3,563	3,051	3,107	3,232	3,253	×	×	市の公式LINEでも防災情報を配信されていることから新規登録者数の大きな増加は見込まれないが、今後も啓発内容等を検討し、登録者の増加に努めます。			3,850	4,100	地域防災計画 (数値目標等は載っていない) 未達成 継続
			準用河川の改修済延長(m) P90	準用河川の改修済延長(累計)	道路河川課	5,585	5,658	5,688	5,768	5,828	×	○	R2(2020)~6(2024)年度は橋梁整備の延長が短かったため、進捗値は低い数値となっていますが、目標値に向け、計画どおりに事業は進行しています。			5,925	6,205	未達成 継続
		③ ・災害廃棄物処理の体制整備 大規模災害の発生に備えるため、災害廃棄物処理計画に従って、事業者等と連携した災害廃棄物処理体制や広域連携体制を構築します。 P90	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)			■											具体的な評価方法がない (項目の削除、災害廃棄物処理計画に)	

■第2次みよし市環境基本計画 取組指標進捗状況調査表

分野：5.協働による環境行動のまちづくり P92

赤文字・・・目標値の見直し

◎：重複項目のため再掲

青文字：…：項目の削除

周易宗 继續

(※) 増加させていくもの・・・「進捗値」が【「現状値」 + ((「中間目標値」 - 「現状値」) × 4/6)】以上であれば○|

(※) 減少させていくもの・・・「進捗値」が【現状値 - ((「現状値」 - 「中間目標値」) × 4/6)】以下であれば「○」

(※) 維持していくもの……「進捗値」が現状値と同値であれば「〇」

施策	主な取組	取組内容及び概要	現状設定している取組指標	指標の定義	担当課	現状値	進捗値							中間目標値	目標値	関連計画	中間評価	中間見直しでの必要性	
							R1	R3	R4	R5	R6	判定（※） (自動計算)	調査担当課 による判断	定量的に判定できるものは「×」の理由と今後の予定、定量的な判定によらないものは調査担当課による判定の理由と今後の予定					
		数値目標	環境問題に各主体が協働で取り組むべきと感じる市民の割合(%) P93	行政評価市民アンケートで市民が参加し、ともに支え合う協働のまちづくりが「重要・やや重要」と回答した市民の割合	生活環境課	47.2	46.1	65.2	47.6	46.8	×	×	行政評価市民アンケートにおいて、環境に関する項目の重要度は高いが、協働のまちづくりの重要度が低い値となっており、協働によるまちづくりを重要とする認識がかなり薄れていると考える。今後は、協働によるまちづくりの重要性を感じただけのような、市民と協働した事業の充実を図る。	60.0	70.0		未達成	継続	
① 環境学習の推進 P94	P充学5 9実校. 4教① 育. 1	①・子どもの自然体験学習の推進 子どもが学校教育を通じて自然とふれあえる体験学習などを推進します。 P94	環境教育の開催数（回） P95	市内の保育園・小中学校の環境教育の開催数	生活環境課	11	4	13	24	31	○	○	引き続き子どもが学校教育を通じて自然とふれあえる環境教育を進めていく。	15	20		目標値を達成	目標値の見直し	
	生涯学習の 生涯学習の P94	②・生涯学習における環境学習の推進 環境について幅広く学ぶことできる生涯学習を推進します。 P94	生涯学習講座の開催数(回) P95	みよし悠学カレッジにおける環境学習に関する講座の開催数	生涯学習推進課	7	7	7	7	8	×	○	今後は、令和7年度（中間目標）に向けて【生活創造】のガーデニング講座を中心に、環境学習に関する講座の充実を図っていく予定。	10	15	みよし市教育振興基本計画「みよし市教育プラン」 生涯学習推進基本計画改訂版	未達成	継続	
	P環5 9境. 4保① 全. 行2 動の 推進	①・総合的環境教育・学習プログラム構築 総合的な環境教育や環境学習のあり方についての調査・研究を進め、学習プログラムの構築を目指します。 P94	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)														具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:学習プログラムの構築)	
		②・総合的環境教育・学習プログラム推進体制の構築 総合的な環境教育や環境学習の推進を図っていくための体制を構築します。 P94	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)														具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:環境教育の実施回数)	
	P境協5 9保働. 6全に② のよ. 推る1 進環	①・協働ネットワークによる環境保全市民、市民団体、事業者、教育機関、市などが、環境保全に対する意識を高め、保全活動に取組みます。 P96	◎環境団体数(団体) P97	環境美化活動や資源ごみ回収を行う団体数	生活環境課	104	83	88	116	128	○	○				115	125	目標値を達成	目標値の見直し
	P発環5 9進境. 6情② の2 収集. P96	①・環境情報の収集・活用 環境に関する最新情報や研究成果などを収集・活用します。 P96	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:広報誌などの環境情報の掲載回数)
		②・環境情報の共有 広報誌やホームページを活用して、環境に関する情報を各主体が共有化します。 P96	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:広報誌などの環境情報の掲載回数)
	P活広5 9動域. 6的② 推な. 3進環 境保全	①・広域ネットワークによる自然環境体験学習 市外の人々と交流し、自然環境を学び、体験する機会や活動を推進します。 P96	取組指標なし (計画見直し時に指標検討)															具体的な評価方法がない	取組指標の設定 (案:体験学習の実施回数)